

No.	質問	回答
1	子供への服薬に注意との話がありましたが、子供によって体格の大きさはかなり差があると感じています。そのあたりどのように考えたらよいでしょうか？	子どもは体格も内蔵の発達具合も全く異なるので、「年齢」や「体重」によって薬の投与量を個別に設定するのがほとんどです。（子どもでも使える薬というのは、こういった”投与量の基準”が細かく決められています）
2	現在私は64歳ですが、来年無料で肺炎球菌のワクチンを受けることができますが、これもうけた方がいいのですか？また64歳未満、66歳以上で受ける場合は有料ですか？	よほどの事情がない限りは、接種してもらうのが良いです。無料で接種できるのは「65歳」と「60歳以上で基礎疾患のある人」が対象です。 (※下記の【Q4】を参照していただければと思います) https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou_kekkaku-kansenshou/yobou-sesshu/vaccine/pneumococcus-senior/index.html
3	レブリコンワクチンは危険、という情報があり、日経新聞にも掲載されたりしていましたが、間違っていたのでしょうか？	結論から述べると、新聞や週刊誌・一般向けの書籍・テレビ・SNS等で流れている「レブリコンワクチンは危険」という情報に関しては、基本的にどれも「科学的根拠に基づかないもの（＝現実世界では確認されていない作り話）」で、不当にワクチンを貶める情報であることが大半です（Meiji Seika ファルマの社員有志一同を騙った者の書籍も、プロフィール詐称や事実無根の誹謗中傷を多く含むとして会社が訴えを起こす準備をしています）。 我々医療従事者は、テレビや一般向け書籍、SNSの情報ではなく、全世界から報告されている「学術論文（臨床試験の結果を記した査読済みの報告書）」を根拠/情報源に日々業務を行っていますが、レブリコンワクチンに関してもこれが“危険”と言えるようなデータはありません。もちろんリスクがゼロというわけではありませんが、リスクよりもメリットの方が圧倒的に大きいという報告がほとんどです。そのため、私個人もレブリコンワクチンを接種しています。
4	ご講演ありがとうございます。コロナワクチンに関して質問です。まだコロナワクチンがでて5年までの、将来重篤な後遺症が出るという報告はまだ出ていませんよね。（半年で効果は40%減少するとのことはありましたか）その点はどうお考えかご教示いただけますと幸いです。	確かに「まだできて5年なので5年以降のことはわからない」というのは正しいです。ただ、「1年の時点」「2年の時点」「3年の時点」「4年の時点」での大規模な調査・検証において、「今後、何か長期的なリスクが現れる兆候のようなもの」も確認されていません。そういった意味で、「ワクチンによる重篤な後遺症」のリスクは非常に低い、ということになります。 一方で、新型コロナに罹患すれば、明らかに倦怠感や咳・頭痛・集中力の低下・味覚障害、あるいは心筋梗塞や脳卒中を起こしやすくなる、IQが下がる、腎機能が衰える、EDになる…といった後遺症が明確に確認されています。 であれば、どちらのリスクがマシかを天秤にかけたときに、「ワクチンを接種しておいた方がマシ」「相対的に少ないリスクで世界を生きていける」ということになります。 「空から隕石が落ちて来るかもしれない…と心配し、空を見上げながら信号無視をして国道を渡る」ようなことにはならないように、というお話をいつも薬局でしております。（ワクチンに限らず、世の中にある薬すべてにおいて共通した考え方です）
5	薬剤師の方からしか購入できない薬はどういったものなのでしょうか	回答困難
6	私は水疱瘡にかかったことがないですが、水疱瘡ワクチンも受けた方がいいですか？実は同居していた弟がかかった時もうつらなかったから、軽いのに罹った可能性があります。	別テーマのため回答なし
7	子供が癲癇のため、エビリファイを毎日朝晩服用しています。成長にともない年々減らしてもらっていますが、服用することによって長期的な影響などありますでしょうか	別テーマのため回答なし
8	胃腸風邪は上気道炎でしょうか？対処法も併せて教えて下さい。	回答困難
9	インフルエンザが完治したと思っているた娘の咳が1.5か月間に2回ぶり返してひどい状態です。診療が必要ですか？子宮頸がんワクチンを打った後なので、副作用も考えられますか？	回答困難
10	登録販売者は箱に書いてあることしか説明できないと思いますが、聞いて意味があるのでしょうか。また、転職は考えていませんが自分の知識のために登録販売者の資格を取ることは良いことだと思いますか？	回答困難
11	ご講演ありがとうございました。下痢や嘔吐に関して、病院を受診した方がいいかの基準をご紹介頂くことはできますでしょうか。	別テーマのため回答なし

12	薬局に行く時にお薬手帳を持参した方が良いですか？	<p>ぜひ持参してください。薬には、「一緒に飲むと効き目が弱まったり副作用が強まったりする組み合わせ」が山ほどあります。「お薬手帳」があれば、そういった組み合わせになつていなかを薬剤師が逐一確認することができます（※医師はこうした“相互作用”についてあまり詳しくないことが多いです）。また、「お薬手帳」には「気になったこと」や「余っている薬の数」なんかも書き込んでもらえると、医師・薬剤師とより密にコミュニケーションをとることができますのでお勧めです。</p>
13	薬は水で飲まないとダメなんですか？コーヒーとかではダメですか？	<p>基本的に「お茶」とか「清涼飲料水」みたいなものであれば、そこまで大きな問題になることはありません。しかし、そもそも薬は「水で飲む」ことしか想定されていません。そのため、水以外のもので飲むと「どういう影響が出るのかわからない」ということになります。場合によつては薬の効き目を著しく低下させる、副作用を顕著に増やすものもある（例：高血圧のCa拮抗薬とグレープフルーツジュース、青汁とワルファリン）ため、「水」か「お茶」程度で飲むことをお勧めします。敢えてそれ以外のもので飲むメリットはありません。（ご質問にあつたコーヒーも、たとえば甲状腺の薬の効き目を弱めことがあります）</p>
14	ジェネリック医薬品とそうではない薬品の効き目の違いはありますか。	<p>ジェネリック医薬品は、先発医薬品と「同じように吸収・代謝・分解される」ことが承認の際に確認されています。そのため、効き目に違いはありません。私も持病の片頭痛治療にはジェネリック医薬品を使っていますが、安いので助かっています。</p> <p>（参考）ジェネリック医薬品への疑問に答えます～ジェネリック医薬品Q&A～ https://www.mhlw.go.jp/bunya/iryou/kouhatu-iyaku/dl/02_120713.pdf</p>